



広島陵北ロータリークラブ

THE ROTARY CLUB HIROSHIMA-RYOHOKU

The Weekly Report

よいことの
ために
手を取りあおう

クラブテーマ

こころゆたかなロータリアン

本年度会長方針

利他の心で喜びを分かち合おう

【2025-26年度テーマ】

フランチェスコ・アレツツォ氏

第1572回例会 2026年1月7日No.1547

会長時間



会長 武田 龍雄

皆さんこんばんは。そして明けましておめでとうございます。今年もよろしくお願いします。本日は、安佐ロータリークラブさんとの合同夜間例会です。安佐ロータリークラブの皆さん、米山奨学生のゲン・ドウオン・ハイ君、アレ・マガル・スクナさんようこそお越し下さいました。どうぞ、最後までごゆっくりお過ごしください。

さて本月1月は、ロータリーでは「職業奉仕月間」とされております。以前「職業奉仕」という言葉について理解が難しいと、ある会員が言っておられましたが、これにつきまして、先日いただいた「ガバナー月信」に大之木パストカバナーの投稿がありましたので、お伝えします。職業奉仕をロータリーに持ち込んだジカコRCのジェルドンの説である『常に顧客のお役に立つ心であなたの職業を営めば、それが信用となって更なる利益を与えてくれる』が分かり易いと言っておられます。社会奉仕の受益者は社会一般の人であり、職業奉仕で最後に恩恵を受けるのは、ロータリアン自身であることを知れば、少しは理解が進むかもしれない、とも言っておられます。そして、職業奉仕とは「人さまのお役に立つサービスを常に職業活動の中核に置き、人さまの喜びが自分の喜びとなるような高い倫理の向上に努め、その思いと実践を世の中に広めていくこと」と締めくくっておられますが、皆さんの会社が存続すること自体が、社会に必要とされているということだと思っておりますので、より社会の役に立つよう、自信を持って頑張っていただきたいと思います。

また1月は、別名「睦月」と言われておりますが、この由来は新年を祝って家族や親族が集まり、仲睦まじく過ごす月というのが有力なようです。そして本日7日は、「七草の日」とされておまして、セリ、ナズナ、コギョウ、ハコベラ、ホトケノザ、スズナ、スズシロの七つの草をおかゆに合わせることで、正月のごちそうやお酒で疲れた胃腸をいたわる日とされております。まだの人は、今日は無理ですが、明日でもいいと思いますので、是非、自分の体をいたわってあげてください。なお、スズナはかぶ、スズシロは大根を指すそうです。以上、本日の会長時間とさせていただきます。

米山奨学金



1月21日のプログラム

吉崎英治会員 川野恵美会員

1月28日のプログラム

職場訪問例会

12時～リーガロイヤルホテル広島 例会

12時30分～移動：広島環境局 中工場

出席報告

(例会運営委員会)

1月7日出席者

会員総数	46名
出席会員	40名
欠席会員	6名
ゲスト	3名
a広島安佐RC	13名

来客者紹介

(親睦家族委員会)

1月7日出席者

広島安佐RCゲスト (株) フレッズ 代表取締役社長
國友眞臣様

米山奨学生 グエン ドゥオン ハイ 君 (広島陵北
RC)

米山奨学生 アレ マガル スクナさん (広島安佐
RC)

幹事報告 (平岡栄作)

1.お知らせ

・2024-2025年度地区活動報告書を配布しております。

・ロータリーの友 (1月号) を配布しております。

・次週1月14日の例会は休会となっております。

・この度ホテルグランヴィア広島より【ホテル西玄関
車寄せ一時利用停止】の案内がございました。期間は
2026年1月5日(月)～2026年2月末までの予定です。
この間、例会変更 (広島東・広島北・広島安佐) など
で行うメイクアップ受付に関しては通常通り行いま
すが、西玄関での降車には台数制限があるため、お車
でお越しの場合には受付まで時間がかかる場合があり
ます。ご面倒をおかけしますが何卒ご理解・ご協力をお
願いいたします。

合同新年夜間例会

